

第4次計画 広島県がん対策推進計画		令和6年度 of 取組状況 (令和7年1月末現在)		令和7年度 of 取組内容・方向性
取組	項目 (方向性)	取 組 内 容	取 組 状 況	
緩和ケア of 充実	在宅医療・在宅緩和ケア of 充実	地域連携 of 推進等による地域の在宅緩和ケア提供体制 of 構築 専門医療機関連携薬局 of 設置推進 of 検討 多職種研修や介護・福祉環境者研修 of 実施による在宅緩和ケア of 提供にかかる質 of 向上・人材 of 育成	■介護職 of ための在宅緩和ケアセミナー ○在宅で療養するがん患者や家族と接する機会 of 多い介護職員等が緩和ケアについて学び、現場への支援に活かすことにより、適切な緩和ケア of 体制整備 of 図ることを目的に、介護職向け of セミナーをオンラインで開催した。 【日 程】第1回: 令和6年5月 31 日 (金)、第2回: 令和6年6月 28 日 (金)、第3回: 令和6年7月 26 日 (金) 【参加者数】第1回: 400 名、第2回: 360 名、第3回: 279 名	○ 引き続き、介護職 of ニーズに応じたセミナーを実施する。
	施設緩和ケア of 充実	診断時から of 緩和ケアを推進するため、緩和ケア提供体制 of 実態を把握 「施設緩和ケア推進検討会」 of 実施及び緩和ケア病棟を有する施設 of での課題共有 緩和ケア病棟、拠点病院以外 of の病院における取組把握・支援	■緩和ケア病棟アクションプラン ○県内 of 緩和ケア病棟を有する 13 施設において、「地域連携における緩和ケア病棟 of 役割」を共通テーマとして、現状把握と課題を整理し、課題 of 解決に向けた PDCA を取り組んだ。	○ 今年度、開催を予定している施設緩和ケア推進検討会において、R7年度 of 取組内容、方向性を検討する。
			■緩和ケア病棟運用状況調査 ○R5年度における緩和ケア病棟 of 利用や運用 of 実態を把握することを目的に、県内 of 緩和ケア病棟を有する 13 施設を対象とした調査を実施し、調査結果 of 取りまとめた。	○ 必要に応じて調査内容 of 見直しを行った上、調査を継続実施する。
			■緩和ケアチーム活動状況調査 ○緩和ケア of 質 of 向上 of 図ることを目的に、県内 of 20 床以上の病床を有する 185 施設 (がん診療連携拠点病院、精神科単科病院、リハビリ病院を除く) を対象とした調査を実施した。 ○県独自の基準 (5項目) 全てを満たす 25 施設を「緩和ケアチームによる医療やケアを受けられる施設」とした。	○ 必要に応じて基準 of 見直しを行った上、調査を継続実施し、広島がんネットにより周知する (基準を満たしていない施設に対しては働きかけを行う。)。
			■施設緩和ケア推進検討会 ○質 of 高い施設緩和ケアを確実かつ円滑に提供する体制 of 整備に必要な取組について検討することを目的に、県内 of 緩和ケア病棟を有する 14 施設 of 緩和ケア病棟担当医師等を委員としてオンラインで開催予定。 【日程】未定 【内容】 (報告) R6年度アクションプラン、R5年度緩和ケア病棟運用状況 of 調査結果、R6年度緩和ケアチーム研修 (派遣コース) 研修成果 (検討) R7年度アクションプラン of テーマ設定、その他意見交換	○ 県内 of 緩和ケア病棟を有する全施設が参集するこの会議を年1回開催し、緩和ケア病棟 of 質 of 向上 of ための取組等について検討する。
		多職種研修棟による人材育成 緩和ケアチーム of 医療スタッフ派遣研修による質向上支援	■がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会 ○がん等の診療に携わる全ての医療従事者が、基本的な緩和ケアについて正しく理解し、緩和ケアに関する知識や技術、態度を習得することを目的に、各がん診療連携拠点病院において実施する研修。12 病院で各1回 (共催を含む)、1 病院で2回開催済 (修了者数 279 人)。	○ 緩和ケア研修 of 医師 of 受講率が 90% 以上の拠点病院数 (R5年度実績6病院) of 増加を図るとともに、広島がんネットによる広報や、緩和ケア病棟・緩和ケアチームを有する施設への情報提供等により、診療所 of 医師や、医師以外 of 医療従事者 of 受講を促進する。
			■緩和ケア看護師研修 ○地域や施設において基本的な緩和ケアを提供できる看護師を育成することを目的に、緩和ケア of 基本的知識と技術を習得するための研修を広島県看護協会 with 実施した。 【日 程】R6年9月 26 日 (木)・27 日 (金) 【修了者数】計 54 名	○ 広島県看護協会が実施する本研修会について、県は引き続き広報支援 (広島がんネットへの掲載等) を行う。
			■緩和ケア薬剤師研修 ○地域や施設において緩和ケアを提供できる薬剤師を育成することを目的に、緩和ケア of 専門的知識と技術を習得するための研修を広島県薬剤師会 with 実施した。 【日 程】R6年9月 29 日 (日)・10 月 14 日 (月・祝) 【修了者数】24 名	○ 広島県薬剤師会が実施する本研修会について、県は引き続き広報支援 (広島がんネットへの掲載等) を行う。
■緩和ケアチーム研修 (派遣コース) ○緩和ケアに関する専門的知識や技術を習得すること、及びチーム合同で受講することにより、各施設における緩和ケアチーム活動 of 質を向上させることを目的に、「緩和ケアチームによる医療やケアを受けられる施設」 of うち1施設が、県内 of 国指定がん診療連携拠点病院に医師、看護師、薬剤師等による緩和ケアチームメンバーを合同で派遣し、研修を実施した。 【チーム】派遣: 太田川病院 受入: 北部医療センター安佐市民病院 期間: R6年 10 月 21 日 (月)、R6年 10 月 24 日 (木)	○ 県内施設 of 緩和ケアチーム of 質 of 向上に向け、来年度も引き続き派遣を行う。			
	■認定看護師養成に係る経費支援 ○緩和ケア・がん性疼痛看護認定看護師等を養成する施設に対し、受講費及び代替職員を採用した場合 of 人件費を補助した。 R6交付決定先: 県立広島病院1名、JA 尾道総合病院1名 計2名 ○緩和ケア・癌性疼痛看護認定看護師 (A 課程) 及び緩和ケア認定看護師 (B 課程) of 登録者数 88 人 (令和6年 12 月末時点)	○ 補助を継続実施する。		
	緩和ケアに対する正しい理解 of 促進	「広島がんネット」 of 充実・活用等による、県民や医療従事者 of 理解を深める取組 of 強化 がんと診断された早期から緩和ケア of 取組 リーフレット等を活用した ACP 普及による自己決定 of 促進	■「広島がんネット」への緩和ケアに係る情報の掲載 ○「緩和ケア病棟運用状況調査」 of 調査結果を掲載予定。 ○「緩和ケアチームによる医療やケアを受けられる施設」 of 25 施設及び県独自の基準 (5項目) とともに掲載した。 ○県内 of 訪問看護ステーション 439 施設 of うち、麻薬での症状コントロールが可能で、かつ 24 時間緊急時の対応が可能な 237 施設を「在宅緩和ケアに対応可能な訪問看護ステーション」として掲載した。	○ 広島がんネット of 緩和ケア分野について、利用者が必要とする情報をタイムリーに発信・更新する。

■介護職のための在宅緩和ケアセミナー
○在宅で療養するがん患者や家族と接する機会の多い介護職員等が緩和ケアについて学び、現場への支援に活かすことにより、適切な緩和ケアの体制整備を図ることを目的に、介護職向けのセミナーをオンラインで開催した。

【日 程】第1回：令和6年5月 31 日（金）、第2回：令和6年6月 28 日（金）、第3回：令和6年7月 26 日（金）
【参加者数】第1回：400 名、第2回：360 名、第3回：279 名